
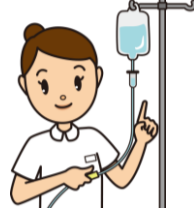






内視鏡的逆行性膵胆管造影（ERCP）を受けられる患者さんへ（月～木入院）

患者氏名：

主治医：

担当看護師：

月日	入院	翌日
項目	入院	翌日
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> 経過が理解できる 絶食・安静度が守ることができる 発熱がない 	<ul style="list-style-type: none"> 発熱や腹痛などの症状がある時は、看護師へ伝えることができる 発熱がない
治療・薬剤 (点滴・内服) ・処置 ・リハビリ	<ul style="list-style-type: none"> 入院後、点滴を開始します 医師の指示で内服薬がある場合は、起床時に内服します。 低血糖予防のため血糖降下剤は内服しません 更衣、点滴をする前に着替えます 貴金属、アクセサリ、義歯は外します 	<ul style="list-style-type: none"> 医師が朝の採血結果や、症状次第で点滴を継続するか、食事や飲水、内服をして良いか、判断します 
検査	<ul style="list-style-type: none"> 入院後、採血・採尿 検査2時間後、採血 	<ul style="list-style-type: none"> 採血・採尿 レントゲン 
活動・安静度	<ul style="list-style-type: none"> 検査中に鎮静剤を使用するので、ストレッチャーで寝たまま病室に戻ります 病室に帰ってきても目が覚めるまではベッド上で安静にします 転倒予防のため、初めて歩く時は必ず看護師が付き添いますので、ナースコールでお知らせ下さい 	<ul style="list-style-type: none"> 制限はありません
食事	<ul style="list-style-type: none"> 検査当日は食事は食べられません、水・お茶のみ飲水可です 検査後は採血の結果を見て、飲水の可否が決まりますので、医師の指示をお待ちください 	<ul style="list-style-type: none"> 採血の結果が問題なければ、医師の指示により食事が開始になります
清潔	<ul style="list-style-type: none"> シャワー浴、入浴はできません 	<ul style="list-style-type: none"> 状況に応じて、体を拭いたり、またはシャワー浴が可能です
排泄	<ul style="list-style-type: none"> 検査後は鎮静剤の影響でふらつくことがあります 検査後、膵炎など合併症が生じた場合は、尿量を測定することがあります。その際は看護師が測定方法を説明します 	<ul style="list-style-type: none"> 状況によっては尿量測定を続けてもらうことがあります
患者様及びご家族への説明 栄養指導 服薬指導	<ul style="list-style-type: none"> 入院生活についてのオリエンテーションを行います クリニカルパスに沿って、治療の説明を行います 治療の同意書は、医師または看護師にお渡しください 検査後、お腹の中の胆汁を体の外へ出すため、鼻から細い管を出すことがあります。管は抜けないようにテープで固定しますが、抜けやすいので引っ張らないよう注意して下さい 	<p>【退院後の生活について】</p> <ul style="list-style-type: none"> 悪寒、発熱、お腹や背中の痛み、吐き気などの症状に注意しましょう 処方されている薬は、指示通り内服しましょう 気になることがあれば、外来へ連絡し受診しましょう <p>【連絡先】</p> <p>宮崎大学医学部附属病院 平日時間内：内科外来 0985-85-9883 土・日・時間外：3階西病棟 0985-85-1745</p> 

※この経過表は入院から退院までのおおよその経過をお知らせするものです。諸所の理由で経過通りにいかない場合もありますことをご了承ください。

宮崎大学医学部附属病院